

349) 雨の記憶

窓の向こうで街角が
歩道の上ですれ違う
男と女が描き出す
昨日も今日も明日も雨
ぼくの心のかたすみに

雨に打たれて泣いている
色とりどりの傘の花
出逢いと別れの物語
雨の滴しずくが踊ってる
雨の記憶が過ぎてゆく

雨に疲れた街路樹が
やさしいことは今はなく
こわれていった思い出は
昨日も今日も明日も雨
ぼくの心のかたすみに

黄色い服を脱ぎ捨てる
やさしい人ももういない
落葉おちばのように枯れるだけ
雨の滴が踊ってる
雨の記憶が過ぎてゆく

人影もないベンチには
二人で揺れたブランコも
少女の来る日を待ちわびて
昨日も今日も明日も雨
ぼくの心のかたすみに

濡れた落葉が眠ってる
今日は黙って雨の中
冷たい雨に耐えている
雨の滴が踊ってる
雨の記憶が過ぎてゆく

白い時計がぼくたちの
君が残したグラスには
ふたりともで燈したキャンドルの
昨日も今日も明日も雨
ぼくの心のかたすみに

過ぎた月日を見つめてる
今も温もり残ってる
炎も昔とかわらない
雨の滴が踊ってる
雨の記憶が過ぎてゆく